

厳選良問

～ 最初の単語から連想する ～

分野	相談援助分野	出典	社会福祉士試験(第29回-問題117)
----	--------	----	---------------------

===== 問題 =====

問題 スーパービジョンに関する次の記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。

- 1 ピア・スーパービジョンは、スーパーバイザーとスーパーバイジーが同席して行う。
- 2 グループ・スーパービジョンは、一人のスーパーバイザーが複数のスーパーバイジーに対して行う。
- 3 個人スーパービジョンは、スーパーバイザーとスーパーバイジーが相互に交代しながら行う。
- 4 セルフ・スーパービジョンは、スーパーバイザーとスーパーバイジーが1対1で行う。
- 5 ライブ・スーパービジョンは、スーパーバイザーを置かずにスーパーバイジーが集団で行う。

===== ポイント&解答 =====

資格別試験対策

社会福祉士	精神保健福祉士	介護福祉士	介護支援専門員	保育士
★★★	★★★	★★★	★	★★★

注) ★★★…必ず学習!! ★★…できれば学習! ★…余裕があれば確認 ×…学習しなくてOK

試験対策ポイント解説

この問題から、スーパービジョンの種類を表にまとめることができますね。
5つの選択肢とも「スーパービジョン」の部分は共通しているので、「グループ」「個人」「ピア」などの文頭の単語に注目しましょう。それぞれの単語の後に「で行う」をつけて連想してみると正誤の判断がしやすいかと思います。その際、カタカナ用語はその意味に近い日本語に訳してしまいましょう。
そうすると、「仲間で行うスーパービジョン」「集団で行うスーパービジョン」「個人で行うスーパービジョン」「自分自身で行うスーパービジョン」「生で行うスーパービジョン」といった感じで表現できれば、何となく正解が分かるかと思います。

